

第 32 回 埼玉手術室情報交換会 報告

1. テーマ : あなたが考える手術看護の質を言語化しよう!
2. 日時 : 令和 7 年 1 月 18 日 (土) 13 時~16 時 40 分
3. 場所 : ソニックシティビル4F 市民ホール第 2 集会室 (401・402)
4. 講師 : 新久喜総合病院 南原琴美先生
済生会川口総合病院 中山知香先生
深谷赤十字病院 渡邊淳先生

5. 対象者 : クリニカルラダーⅢ・Ⅳ

6. 講演内容

講師に3名の手術看護認定看護師を迎え、①ノンテクニカスキルとは②医療におけるノンテクニカルスキルとは③手術医療におけるノンテクニカルスキルの3構成で講演があった。

①ノンテクニカルスキルの始まりは、航空業界であり、業務を安全・効率的に遂行するために必要とされる認知的・社会的なスキルである。このスキルは、訓練によって向上させることができる能力であり、ノンテクニカルスキルを養成するための訓練が一般化されたという話があった。

②質の高い医療チームには、“共通の目的と目標”、“効果的なコミュニケーションを持ち協働すること”、“各メンバーがリーダーシップを発揮すること”、“テクニカルスキルとノンテクニカルスキルを併用していくこと”が重要であるという話があった。

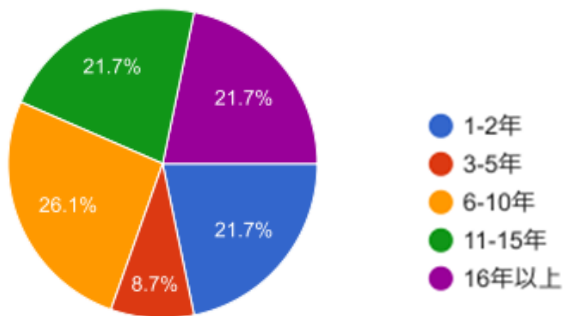
③手術看護師は、その職種の特殊性からもノンテクニカルスキルを身に付けることで、より安全・安心で円滑な手術医療を提供することにつながる。また、ノンテクニカルスキルを言語化することは、自らの行動変容や教育・指導につながり看護の質向上に影響するという内容であった。GW では、医療におけるノンテクニカルスキルの7つのカテゴリーを使用したワークシートを用いながら、事例や日頃の困りごとに対して話し合い、ノンテクニカルスキルの言語化を行った。日頃の看護実践を通じてノンテクニカルスキルを省察することで、自分の強み・弱みに気づき、スキルを向上させる方法を学ぶことができ、とても有意義な時間となった。



7. 参加者
25施設、参加者 34 名

手術室の看護師経験年数について教えてください

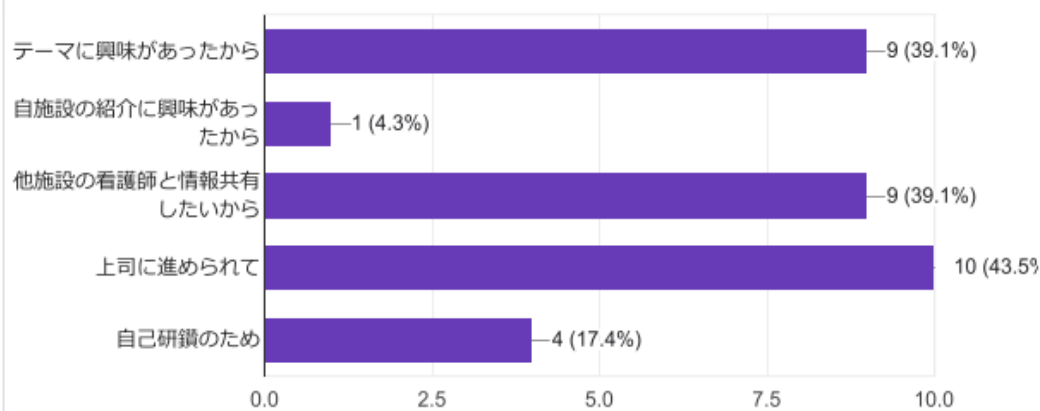
23 件の回答



8. アンケート結果 （ 回答者 23名 回答率67.6% ）

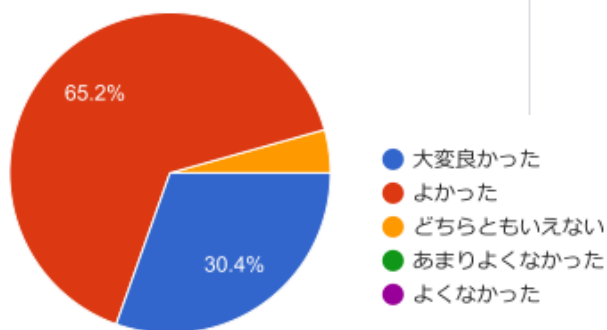
参加の動機について教えてください

23 件の回答



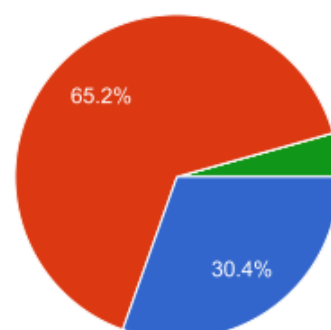
基調講演①はいかがでしたか

23 件の回答



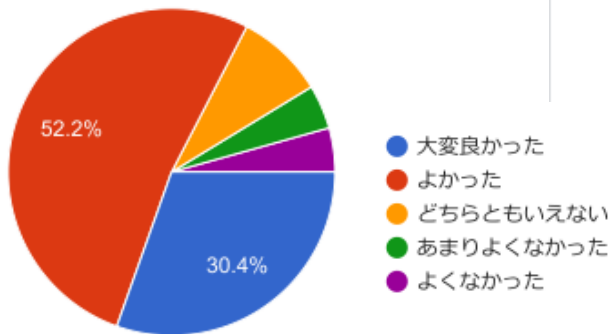
基調講演①の内容は理解できましたか

23 件の回答



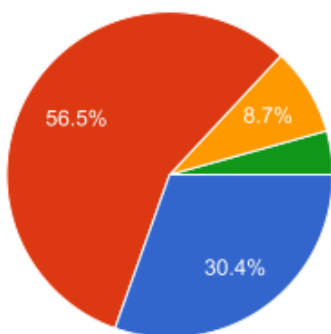
基調講演②はいかがでしたか

23 件の回答



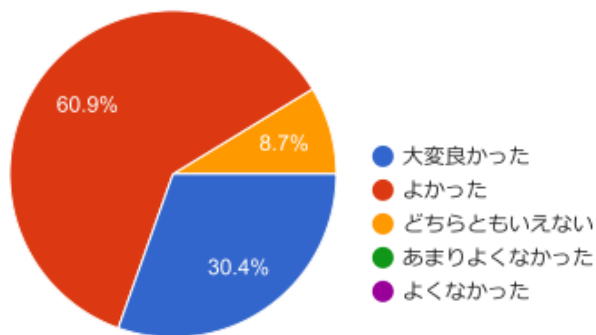
基調講演②の内容は理解できましたか

23 件の回答



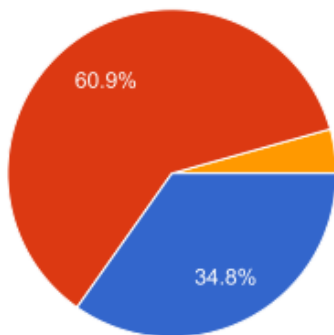
基調講演③はいかがでしたか

23 件の回答



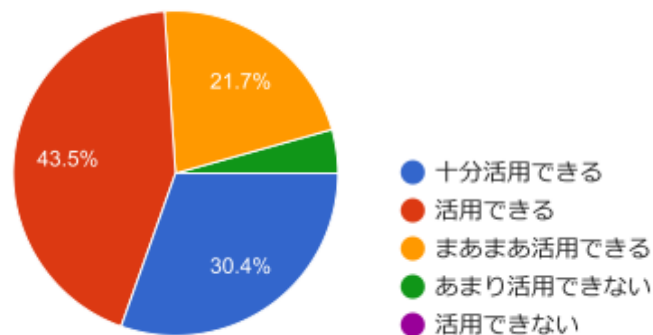
基調講演③の内容は理解できましたか

23 件の回答



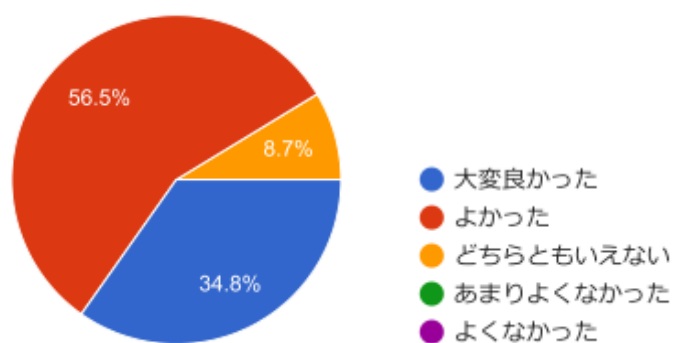
基調講演の内容は看護実践に活用できますか

23 件の回答



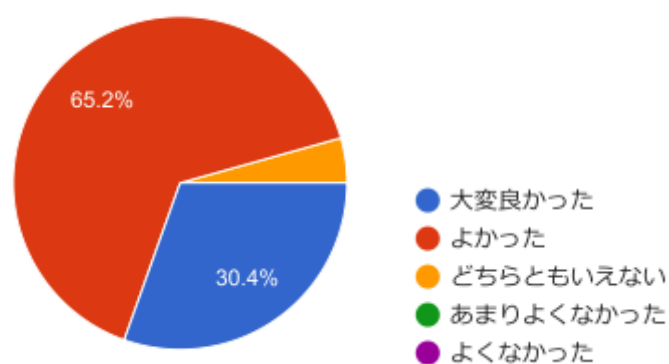
グループディスカッションはいかがでしたか

23 件の回答



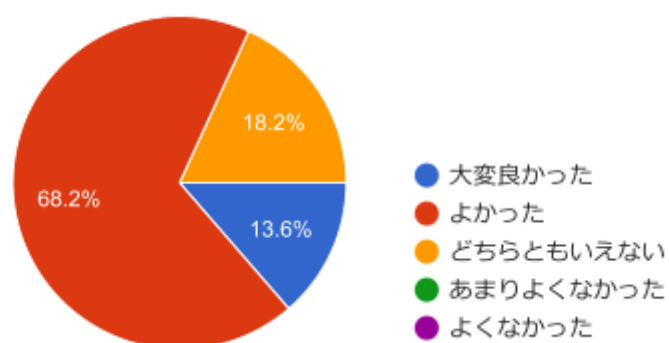
情報交換会全体の感想をお聞かせください

23 件の回答



企業展示はいかがでしたか

22 件の回答



9. 企業展示

主催：埼玉手術室情報交換会

共催：エム・シー・メディカル株式会社
株式会社ホギメディカル

協賛：株式会社リブドウコーポレーション、
ミズホ株式会社
メドライン・ジャパン合同会社
東レ・メディカル株式会社
白十字株式会社
株式会社メディコン
ソルベントム合同会社

後援：日本手術看護学会関東甲信越地区